

柏フレイル予防プロジェクト2025推進委員会 フレイルチェック作業部会報告



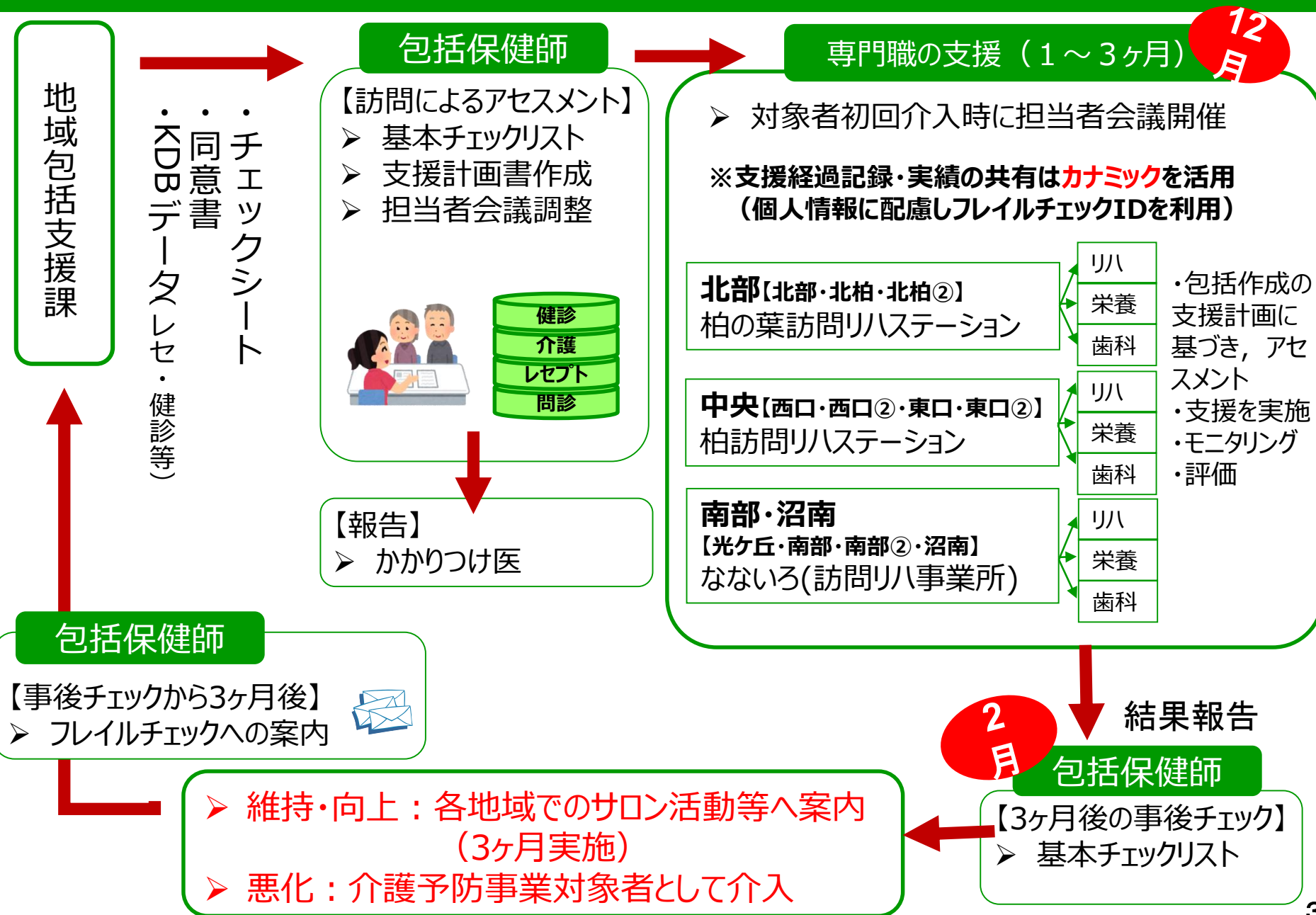
令和元年度活動報告

令和元年度活動報告

柏市のフレイルチェック実績

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
開催方法	出前講座	拠点型	出前講座	拠点型	出前講座	拠点型	出前講座	拠点型	出前講座	拠点型
開催回数	17	-	15	27	13	33	31	33	26	35
述べ参加者数	449	-	418	425	334	513	529	505	472	578
リピーター率	-		19.6%		28.0%		26.3%		39.8%	

ハイリスク者のスクリーニングとアウトリーチの流れ（試行）



令和元年度活動報告

ハイリスク者対応の結果

<介入状況と成果>

- 対象となる14名中、専門職（歯科、リハビリ、栄養）の介入に至った方は5名、地域包括支援センターの保健師の訪問は受け入れたが、体調不良等の理由で専門職の介入に至らなかった方が9名、家庭訪問への抵抗感があり、介入ができなかった方が2名だった。
- 専門職が介入に至った5名の方は、運動・社会参加・うつの項目で改善傾向がみられた。
- 専門職の介入に至らなかった9名の方も、地域包括支援センターの保健師とつながることができ、行動変容がみられるなどの効果がみられた。
- 専門職からも「手ごたえを感じた」「地域包括支援センターや多職種との具体的な連携策の経験ができた」などの声が聞かれた。

令和 2 年度の活動

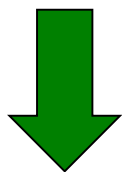
令和2年度の活動

- ・フレイルチェック講座（イレブンチェック）の実施
- ・フレイルチェック講座後のハイリスク者への専門職による支援

フレイルチェック講座の方向性

9月からフレイルチェック講座を再開

フレイルチェックの
「参加者」も「サポーター」も
お互いができるだけ密にならず、安全な環境のもとで
実施できる方法を検討



来年度以降深掘りチェックが
再開できたときに、
「また受きたい！」と
思ってもらえるような
イレブンチェックを実施して
いく

「イレブンチェック」のみを
実施していく

令和 2 年度の活動

フレイルチェックの流れ

時間目安		内容	担当
45分に短縮 約45分	約15分	導入（同意書説明，記入）	進行役A
		前説（フレイルとは）	
		指輪っかテスト	
		イレブンチェック	
	約20分	ハンドブック説明	進行役B
		ガイドブック（アクションシートの記入）	
	5分	アンケート	
	5分	データ回収	職員

2名のサポーター
で内容を分担する

説明だけではなく参加者が
楽しめるよう、体操等を取り入れる

グループワーク
は行わない

* 当日は、職員 1 名とフレイル予防サポーター 2 名で対応